

【22_287思考系メルマガ】トレードはいきなり『シンプル』にはならない

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

「シンプルなトレードを目指しましょう」

Twitterでも判を押したように繰り返されるフレーズであり、YouTubeを見ても似たようなサムネイルで主張されるこの文言(笑)

書かれていること自体は僕も間違っていないと思うし、最終的に確立された自分のスタイルを見直してみれば

「なんだ、こんなに最後は単純な形に収まるのか」と拍子抜けした経験を持つ人もいることと思います。

では、最初から「シンプルありき」なルールを作って、果たしてそれが勝てるトレードルールとして機能するかと言えば

当然ながら、そんなに甘い話ではありません。

なぜなら、『シンプルな運用ルール』が勝てる形であるというのは、表面的には事実なのですが

問題はその『シンプルに収まるまでの“過程”』こそが重要だからです。

この核心になるべく近づけるために付けたタイトルが、今日のメインテーマとなります。

┌
└─┬─┐
■ トレードが『シンプル化』されるには、経るべき過程が存在する

何が言いたいのかというと、いきなり表面的に『単純化されたルール』に従ってトレードさえしていれば勝てる

という表面的な話では、この問題は解決しないという事です。

その考えを整理するにあたっては、以前ツイートしたこの話がヒントの一部になります。

▼当時のツイート▼

<https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1578674887656636416?s=20&t=aFJ877AzjlwI3ENyAHZecA>

僕もこれまで、デイ～スイングを併用した比較的保有時間の長いトレードスタイルから

少しずつ短期デイトレに軸足を切り替えたように

自分がトレードに『何を求めるか』によって、用いるべき技術と内容も変わっていきます。

現に、今まで何よりも重要視していた日足以上の環境認識というもの

今の僕のトレードスタイルにおいては『邪魔なライン、MAが在るか』を確認する為の補助的時間足という位置づけだし

(この点は、ガッキーのスタイルと大きく変わりました)

重視するテクニカルの要素というのも、従来のダウ理論(トレンド)から

『MAを絡めたチャートパターンの一貫性(収縮⇒発散、3波)』を優先するようになっている。

要は、自分のトレードに求めるポイントが変われば、それに応じて今まで用いていたテクニカルを削ぎ落とし

必要なものだけを選別していくことになります。

そういった日々の取り組みに応じた経験・結果・振り返りの蓄積の結果

その段階において不要な要素を削り、必要なものだけを手元に残す。

この作業を繰り返した過程を経て、最終的に『シンプルな形』というものが作られるわけです。

シンプルというよりも『磨く』とか『洗練する』という表現の方が適しているのかもしれませんがね。

ですから、これを踏まえて考えると

最初から『シンプルな(洗練された)トレードスタイル』なんて出来るわけがなくて

最初は自分が使いたい(使えるかもしれない)と思うものをとにかく試しに使ってみること。

それも、短期間にやり方をコロコロ変えるのではなく、『これだ』と思ったものをとにかく使い込む。

その過程で、自分がトレードに求める形、できる事が整理されてきて

それに最適化した形に徐々に洗練されていく。

この地道な過程を経てこそ、その人なりの『シンプルな形』が顕れてくるのだと思います。

決して、そのステップを飛ばしてラクをしようとしていては永遠にたどり着けない領域です。

僕とて、今の『型』が未来永劫使い続けられる完成形だとは思っておらず、まだこれから洗練されていくはずですよ(そうでないといけない)。

自分の5年後、10年後に、どんな洗練されたトレードができるようになっているのかを楽しみにしながら

今日1日を大事に過ごして行きたいものです。お互い頑張りましょう。